

# あそび込む 保育をつくる

## 実践から探る「保育の知」



田中浩司 ● 著

東京都立大学

専門は発達心理学。乳幼児の発達とあそびについて研究するかわら、保育所や幼稚園での巡回発達相談を行っている。著書に「集団遊びの発達心理学」(北大路書房/2014年)。



四六判・160ページ 定価1,980円(税込) ISBN978-4-89464-298-0



発行 ● ちいさいなかま社  
発売 ● ひとなる書房



子どもがあそぶ姿から、子どもに関わる保育者の迷いや悩みを丹念に捉え、日々の保育実践の中に「保育の知」を、保育者と共に探究する。経験の少ない保育者にも、経験豊かな保育者にも、自分の実践と重ね合わせて考えられる、待望の1冊。

『ちいさいなかま』(2021年4月号～2023年3月号)に連載の「夢中になってあそび込む 豊かな実践から探る保育の知」に、8月臨時増刊号小論「保育のなかであそびを育てる」(2016年)、「保育者が子どもの気持ちに向きあうとき」(2020年)、書き下ろし原稿を加え、全体を再構成。

も く し

### 1章 「つぶやき」に子ども理解の手がかりを見い出す

1. 子どもを理解しようとする姿勢 / 2. ちょっとこわいけど、どきどきして、わくわくする / 3. 子どもの気持ちにふたをしたくない

### 2章 経験を共有し、楽しさを分かち合う仲間

1. 仲間が必要とされる経験 / 2. 仲間の体験を大切に / 3. おもしろさを伝える仲間の存在 / 4. 自分の発想が伝わる喜び / 5. 共有体験を経て理解しよう / 6. あこがれの気持ちが仲間をつなぐ / 7. 非日常を共有する

### 3章 「子どもとつくる」という視点

1. 子どもと正面から向き合う / 2. 「やってみよう」の気持ちを育てる / 3. 子どもにとっての必然性 / 4. 子どもにとっての安心できるあそび / 5. 生活を彩るファンタジー / 6. ふしぎ心のもつ力

### 4章 あそびをとおしてつながり合うおとなたち

1. 若手保育者を支える / 2. 子どもと正面から向き合うために / 3. 子どもの声を聴くために / 4. 子どもの姿を保護者と喜びあうために / 5. 地域の中で育つ子どもたち / 6. 地域のプロの手をかりる



ひとなる書房

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-17-13  
TEL 03-3811-1372 FAX 03-3811-1383

ホームページ <https://hitonarushobo.jp>

きりとり線

\*小社出版物のお求めは、この注文カードにて、こどものとも社、最寄の書店または小社までお願いします。 ご注文日 年 月 日

注文カード	書店印	ひとなる書房 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-17-13 TEL 03-3811-1372 FAX 03-3811-1383		
	書名	あそび込む保育をつくる 実践から探る「保育の知」		冊
		田中浩司 ● 著 四六判・160ページ 定価1,980円(税込)		ISBN 978-4-89464-298-0
	お名前	お電話 ( )		
	ご担当 ( ) 様	ご住所 〒		